

始良市校区まちづくり事業

協議会名： 竜門校区コミュニティ協議会

事業名： 2019 小山田“ふるさとまつり”

参加人数	約 400 名
------	---------

【事業の内容】 小学校、PTA、各企業、サークルなどの代表者を実行委員とし、児童減少対策や高齢化による地域の活性化をテーマに出店者・出演者を応募。多くの方々に参加して喜んで頂くために、屋台村・抽選会・ジャンケン大会を実施。小学校の複式対策として、新たに竜門小学校紹介ブースも設置しゲームに参加してもらった。

	月日	実施内容
事業実施 スケジュール	4月22日	第一回実行委員会開催
	6月9日	出店者・出演者説明会
	6月17日	第三回実行委員会 プログラム
	7月8日	第四回実行委員会 最終確認
	7月14日	備品・道具最終チェック
	7月20日	小山田“ふるさとまつり”開催
	7月28日	反省会

【事業風景】

☆ 4月22日 (第一回 実行委員会)

竜門小校長・PTA 会長・小山田の里・小山田を語る会、及び、協議会役員実行委員のメンバーとの令和元年初めてのふるさとまつりの協議風景。

☆ 6月9日 (出店者・出演者説明会)

夜店のご出店者・出演者様への説明会も開催致しました。

昨年の反省をもとにいろいろな問題点を提起して戴きました。



☆ 7月20日 開催直前

お祭りのオープニング前に、ドシャブリの雨になってしまいました。

出店者の皆様には、急遽、売り場を多目的競技場の方へ移動して頂き火気を利用されるお店の方には外で作業して頂きました。

また、消防団の方々も雨の中、しっかりと警備をして頂いたこと感謝申し上げます。



『7月20日開催』

☆ (小山田保育所)

今年も元気にお遊戯してくれました。
来春、元気に竜門小学校に入学してくれる事を願います。
みんな、入学式で待っています。



☆ (竜門小学校児童)

今年、フーリンの“パプリカ”の歌と踊りを1年生から4年生の児童が出演してくれました。

“パプリカ”は、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの応援歌としてNHKがプロデュースしているものです。

さあー！、日本選手団ガンバレと、応援したいですね。

☆ (竜門小学校児童)

さすが、5年生6年生の児童です。

タイヤの太鼓と孟宗竹の竹琴を巧みに操り素晴らしい演奏をしてくれました。

でも、感謝しなければならないのは、時間外に子ども達に指導いただいた先生のことを忘れてはなりません。最初の出だしの大太鼓での指揮。有難う御座いました。

子ども達の演奏も素晴らしかったです。



☆ (座敷わらし)

今年、座敷わらしの子供達も大勢出演して頂きました。

先輩達も出演して頂き、素晴らしいダンスを披露してもらいました。

さすが、指導の方の意気込み・指導力が見られます。

本当に、有難う御座いました。

☆ (グループホーム小山田の里)

今年も、元気に演技して戴きました。
皆さん若々しく元気に踊りを踊られて
いました。
来年も開催を予定しておりますので皆
様お元気にお過ごしください。
ご健康と、ご健勝を祈願致します。



☆ (PTA 役員も・・・)

おやじの会の会長が手を上げました。
20秒です。
生ビールだったらまだ早かったかもしれ
ません。
すみません、サイダーで!!!。
夜店の方でゆっくり生ビールをお飲み
ください
御出演、有難う御座いました。

☆ (西元寿会)

竜門小学校で学びませんか”の垂れ
幕を準備して、西元寿会の方々が踊りの
最後に PR して頂きました。
有難う御座いました。
ガンバレ小山田!、ガンバレ竜門小!
もうひとつ、ガンバレ日本! 2020
そして、ガンバレ西元寿会!



☆ (加治木老人会)

今年も、見事な踊りを披露して戴きま
した。毎年、竜門小学校には手縫いの雑
巾を寄贈されています。
また、竜門小学校への通学路では、児童
の見守りの立哨を頂いている方もいらっ
しゃいます。
本当に、頭が下がります。有難う御座い
ます。

☆ (各企業様から多くの景品をご協力)

今年もご協賛いただいている多くの企業様から、沢山の景品を頂きました。本当に、本当に、有難う御座います。

ご提供頂いた企業様のお名前は、プログラムの後ろ側に掲載させて頂きました。感謝申し上げます。



☆ (竜門小学校のPRブースを設営)

PRブースには、龍門司焼の職人の方からご指導頂いた、卒業生が作成した作品も展示しました。また、加治木町内の保育園・幼稚園に配布した招待状を持参した子供には、ゲームに参加してもらい参加賞を渡しました。尚、竜門小学校児童の活動をスクリーンに映したPRも実施。



☆ (あいらし観光大使)

今年も、お祭り開始よりフィナーレまで、本当に有難う御座いました。お陰様で蒸し暑い体育館の中も小山田"ふるさとまつり"に参加された方も楽しい一日を過ごされたと思っております。最後のジャンケン大会も多くの人に参加して頂きました。



事業を振り返って・・・

2017年(平成29年)、10年振りに再開し、今年、令和元年で3回目の開催となります。竜門校区公民館から平成27年に竜門校区コミュニティ協議会を設立し、平成28年に“まちづくりプラン”を作成していますが、内容を3年毎に見直しを図りその時の現状を把握し、マンネリ化を防ぐ対策として検討しなければなりません。

今後も小山田地区の活性化を図る上でも、課題・問題点を一つ一つ拾い上げ解決して行く。竜門小学校の複式対策・少子化・高齢化・過疎化の問題、特に自治会解散等、自治会離れの声も現実起きています。

今年は、2年間限定で協議会4部門を一部門増やし「自治会検討部会」を設立しました。毎年、自治会加入者が10戸ぐらい減っています。高齢化のために役員になる人がいない自治会や地区・校区の役員になりたくないの、下場に引っ越しをするなどさらに人口減少、過疎化が深刻になるのではと考えます。

今後も、いろいろな問題が起きるでしょうが、基本方針である竜門小を閉校させない取り組み、竜門小を中心とした交流でコミュニティの場をつくり、色々な事業に参画してもらう方法を模索しながら、次世代の人材発掘を目的として若い人のお力もお借りして、まず、小山田“ふるさとまつり”は、継続して実施して行かなければならないと考えます。